

**平成 23 年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への  
地震動および津波の影響に関する安全性評価の実施状況について  
(原子力安全・保安院への報告)**

2012 年 5 月 17 日

当社は、平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえて出された原子力安全・保安院からの指示<sup>※1</sup>に基づき、2011年11月18日に「浜岡原子力発電所の平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動および津波の影響に関する安全性評価実施計画書」(以下、「実施計画書」という。)を提出し、その実施状況について定期的に原子力安全・保安院へ報告しています。  
([2011年11月18日](#)、[2012年1月17日](#)、[2012年3月16日](#)お知らせ済み)

本日、本指示に基づく地震動および津波に関する評価の実施状況について、原子力安全・保安院へ報告しましたので、お知らせします。

**実施状況**

内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」(第7回:2011年12月27日)の中間とりまとめにおいて、想定震源域・想定津波波源域等が提示され、2012年3月31日に開催された第15回会合において、震度分布・津波高の推計結果が第一次報告として取りまとめられています。今後、引き続き検討が進められ評価結果が順次公表される予定となっています。

これに伴い、「南海トラフの巨大地震モデル検討会」において検討された強震断層モデル、津波断層モデルの断層パラメータ、震度分布および津波高等について、当社は内閣府より順次データ提供を受けているところです。

今後内閣府の地震動および津波の評価条件の確認を行うとともに、内閣府により公表される検討結果等を参考とし、これと並行して引き続き当社の地震動および津波の評価に係るモデル化等の検討を行った上で浜岡原子力発電所への影響に関する評価を進め、評価結果がまとまり次第報告いたします。

項目	2011年度		2012年度	
	▼ 2011年12月27日 内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」 中間取りまとめ	▼ 2012年3月31日 内閣府「南海トラフの巨大地震による震度分布・津波高について(第一次報告)」 <sup>※2</sup>		
	▼ 2011年11月11日 指示文書 <sup>※1</sup> 受領 ▼ 2011年11月18日 実施計画書提出			
(1)津波	2012年1月17日 評価 ▼実施状況報告	2012年3月16日 ▼実施状況報告	2012年5月17日 ▼実施状況報告 <sup>※3</sup>	2012年9月 ▽評価結果報告 <sup>※4</sup>
(2)地震動	2012年1月17日 評価 ▼実施状況報告	2012年3月16日 ▼実施状況報告	2012年5月17日 ▼実施状況報告 <sup>※3</sup>	2012年9月 ▽評価結果報告 <sup>※4</sup>

※1 原子力安全・保安院の指示:2011年11月11日に原子力安全・保安院により発出された「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施について(指示)」(平成23・11・02 原院第4号)

※2 内閣府における今後の検討事項を踏まえ、当該事項を参考として評価する予定です。

※3 以降の実施状況については2ヶ月を超えない範囲で報告予定です。2012年春に予定されている文部科学省地震調査研究推進本部による海溝型地震長期評価の検討およびそれを反映した内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」の検討を適宜反映する予定です。

※4 評価結果報告時期は内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」の検討結果および評価の進捗等により変更する場合があります。

以上